

施設整備の経緯

〈志木環境センター〉

| | | |
|-------|-----|-------------------|
| 昭和40年 | 2月 | 建設事業着工 |
| 昭和41年 | 1月 | 建設事業完成（40t／8H） |
| 昭和43年 | 12月 | 増設用地取得 |
| 昭和44年 | 8月 | 増設炉建設事業着工 |
| 昭和45年 | 10月 | 増設炉建設事業完成（80t／8H） |
| 昭和46年 | 12月 | 有価物回収施設完成 |
| 昭和49年 | 7月 | 電気集じん器設置着工 |
| 昭和50年 | 3月 | 電気集じん器設置完成 |
| 昭和58年 | 12月 | 廃止 |
| 昭和62年 | 2月 | 解体撤去工事着工 |
| 昭和62年 | 3月 | 解体撤去工事完了 |

〈新座環境センター〉

| | | |
|-------|-----|--|
| 昭和49年 | 5月 | 東工場用地取得事業着手 |
| 昭和50年 | 12月 | 東工場用地取得事業完了 |
| 昭和52年 | 8月 | 東工場建設事業着工 |
| 昭和54年 | 1月 | 東工場建設事業完成（90t／24H×2炉、粗大ごみ切断処理施設） （本格稼働 昭和54年2月7日） |
| 昭和58年 | 10月 | 東工場塩化水素除去設備着工 |
| 昭和59年 | 3月 | 東工場塩化水素除去設備完成 |
| 平成4年 | 7月 | 西工場建設事業着工 |
| 平成6年 | 9月 | 西工場建設事業完成（90t／24H） （本格稼働 平成6年10月1日） |
| 平成8年 | 11月 | 東工場、西工場集じん灰含有重金属処理施設着工 |
| 平成9年 | 3月 | 東工場、西工場集じん灰含有重金属処理施設完成 |
| 平成9年 | 7月 | 東工場CO-O ₂ 連続分析計設置着工 |
| | 11月 | 東工場CO-O ₂ 連続分析計設置完成 |
| 平成10年 | 9月 | 東工場ダイオキシン応急対策工事着工 |
| | 11月 | 東工場ダイオキシン応急対策工事完成 |
| 平成13年 | 6月 | 東工場改善（ダイオキシン恒久対策）工事着工 |
| 平成15年 | 2月 | 東工場改善（ダイオキシン恒久対策）工事完成 |

〈富士見環境センター〉

| | | |
|-------|----|----------------------|
| 昭和57年 | 1月 | 用地取得事業着手（富士見市土地開発公社） |
| | 6月 | 用地取得事業完了（富士見市土地開発公社） |
| 昭和59年 | 2月 | 建設事業着工 |
| 昭和60年 | 7月 | 粗大ごみ破碎処理施設等着工 |

| | | |
|-------|-----|--|
| 昭和61年 | 3月 | 建設事業完成（90t／24H×2炉、粗大ごみ破碎処理施設等） （本格稼働 昭和61年4月1日） |
| 平成7年 | 9月 | 焼却灰及び集じん灰含有重金属処理施設着工 |
| 平成8年 | 3月 | 焼却灰及び集じん灰含有重金属処理施設完成 |
| 平成9年 | 7月 | CO-O ₂ 連続分析計設置着工 |
| | 11月 | CO-O ₂ 連続分析計設置完成 |
| 平成10年 | 7月 | ダイオキシン恒久対策工事着工 |
| 平成12年 | 6月 | リサイクルプラザ（プラスチック分別処理施設）着工 |
| | 8月 | ダイオキシン恒久対策工事完成 |
| 平成14年 | 2月 | リサイクルプラザ（プラスチック分別処理施設）完成 |
| 平成14年 | 4月 | リサイクルプラザ利彩館開館 |
| 平成25年 | 5月 | 粗大ごみ・ビン処理施設着工（粗大ごみ破碎処理施設、有価物回収施設を 一体で更新） |
| 平成25年 | 10月 | 有価棟・ベット、ソファ解体場撤去工事着工 |
| 平成26年 | 12月 | 粗大ごみ・ビン処理施設完成 |

〈（仮称）志木環境センター用地〉

| | | |
|-------|----|------------------------------|
| 平成6年 | 1月 | 用地取得事業着手 |
| 平成8年 | 3月 | 用地取得事業完了 |
| 平成11年 | 2月 | 用地整地及び管理施設設置着工 |
| | 3月 | 用地整地及び管理施設設置完成 |
| 平成25年 | 2月 | 一般国道254号和光富士見バイパス道路用地として一部売却 |